

第77号 在宅ケアセミナーだより

平成20年3月発行 大村市在宅ケアセミナー広報部

第93回 大村市在宅ケアセミナー報告

開催日 平成20年1月17日(木)18:45～20:15

場所 大村市医師会館 講堂

参加者 99名 新規入会者 11名

内容

1. 講演

テーマ「胃瘻のABC～元気に生きるために～」

講師 大村市立病院 消化器内科

栄養サポートチーム(NST)スーパーバイザー

大原寛之先生

- ・経皮内視鏡的胃瘻造設(PEG)の適応例
- ・PEGの適応ガイドライン～海外～
- ・経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)～栄養法の選択
- ・造設法～Pull法、イントロデューサー法、セルジンガ法、外科的
- ・胃瘻造設後～スタートが大事！特に投与スピード 2W程で退院可
- ・胃瘻の合併症～施行時、早期合併症、晚期合併症
- ・胃瘻カテーテルの逸脱
- ・肉芽形成、胃婁周囲炎、潰瘍、バンパー埋没症候群
- ・瘻孔部感染の予防対策～まずは口腔ケア、舌の奥も見ること！
- ・栄養剤注入に関する合併症～胃食道逆流、栄養剤リーク、下痢
- ・胃瘻の漏れに対して～ティッシュこより法(目玉のオヤジ法)
- ・胃瘻カテーテルの交換～瘻孔の完成が条件(3～4週間後)

- ・下痢、便秘、逆流症状
- ・胃瘻交換時の誤挿入～対策 内視鏡下、交換後CT確認
- ・胃瘻カテーテルのメリット、デメリット
- ・在宅や施設で自己(事故)抜去した時は～ まず瘻孔を見る 塞がっていなければ細めの尿バルーンチューブなどを入れる 担当医に連絡を 30分もすると塞がってしまう！
- ・栄養剤での注意点～水分量、ミネラル、微量元素、食物繊維
- ・胃瘻は使い始めが肝腎！
- ・増設前のインフォームドコンセント～主治医が適応を見極める
- ・胃瘻は便利 ただし 患者さんにとっての利益を常に考える

2) 新年会

第94回 大村市在宅ケアセミナー開催内容

開催日 平成20年**3月13日(木)** 18:45～20:30

場 所 **大村市民会館 3階 大会議室**

*** 今回の開催日は第2木曜日、会場は市民会館です。***

内 容

講 演

テーマ 「在宅ケアで遭遇する感染症の基礎知識と感染予防」

講 師 長崎医療センター 内科医長

大 角 光 彦 先生

講演会等のご案内

「第3回諫早地域ケア発表大会」

日時：3月22日(土) 諫早市健康福祉センター

受付12:30 開会13:00 終了17:30

1. 基調講演『生きること・死ぬことを支える緩和ケア』

講師：聖路加国際病院 緩和ケア医長 林 章敏先生

2部 実践発表『人と人がつくりあげる地域のネットワーク』9題

～お知らせ～

* 大村市医師会のホームページに、セミナー便りを掲載しています。セミナー便りの郵送費軽減にご協力できる方は、事務局までお知らせください。

<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/caresemi.htm>

上記ホームページ内の電子メールでも受け付けております。

* 前回の内容に関する多くのご意見を頂き、ありがとうございました。

編集後記

在宅ケアセミナーのあり方に関して、期待する講義などありましたら、各事業者連絡協議会の代表幹事やセミナー幹事及び下記連絡先まで遠慮なくお知らせください。

また、セミナーだよりへのご意見・ご要望もお待ち致しております。

連絡先 0957-54-0151 セミナー広報部 野田富夫

<